

■笑福亭松鶴(5代目) 落語家。上方落語の復興に奮闘した。
しょうふくていしょうかく
秩父事件・・・1884＝ 大阪市で、代々{大虎}という屋号の大工の子に生まれる。本名は竹内梅之助。

帝国憲法発布1889＝ 5歳：

郡司千島探検1893＝ 9歳：

日清戦争始・・・1894＝10歳：

父が2代目桂文三と親交があったため、

ピアノ/国産化・・・1900＝16歳： 素人連{三枝連}で芦廼家梅咲(時に四季亭)を名乗り、頭目となる。

教科書疑獄・・・1902＝18歳：

日露戦争始・・・1904＝20歳： 当時枝鶴だった4代目松鶴に入門し、2代目にあたる光鶴を名乗る。
日露戦争終・・・1905＝21歳： 1年間の出征の後、
満鉄発足・・・1906＝22歳： 三友派の拠点{第三此花館}で初高座。

後、三友派を離れ、{壽々会}の創立に参加、

大逆事件判決1911＝27歳：

明治天皇没・・・1912＝28歳： 解散後は神戸などを転々とする。神戸にいた頃、前座の嘶家にネタで邪魔されたため、6代目林家正楽に「高津の富」を出稽古で教わることになる、その時、正楽の娘と駆け落ちし、

民本主義・・・1916＝32歳： 長女が誕生。
帰阪後は、{新桂派}を経て{三友派}に復帰し、
本格政党内閣1918＝34歳： 次男(後の6代目松鶴)が誕生。 2代目枝鶴を襲名。

大暴落・・・1920＝36歳：

原敬首相暗殺1921＝37歳： {花月派(吉本興業)}と反対派の合体、
水平社結成・・・1922＝38歳： さらに{三友派}との合体で吉本入り。

世界恐慌・・・1929＝45歳：

満州事変・・・1931＝47歳：

芥川直木賞始1935＝51歳： *5代目松鶴を襲名し、キタの{花月倶楽部}やミナミの{南地花月}で、襲名口演を披露。口上には4代目松鶴、2代目桂三木助らが並ぶ。しかし、吉本が漫才に力を入れ、上方落語を軽視し始めたため、
二二六事件・・・1936＝52歳： 私財を投げ売って{上方はなし}を創刊。
日中戦争始・・・1937＝53歳： *吉本興業を離脱。2代目桂米之助(後の4代目桂米團治)らと共に、上方落語の復興を模索し始める。その後、東成区大今里の自宅を{楽語荘}と名付け、若手の育成に力を入れる。この年、京都・大阪で「上方はなしを聴く会」を開いたのをはじめ、落語をやれる場所があればどこでも駆け付けた。

健保+総動員 1938＝54歳：

大政翼賛会・・・1940＝56歳： 資金不足、紙不足等の理由で、{上方はなし}は49号を最後に廃刊。
日米開戦・・・1941＝57歳：

創価学会検挙1943＝59歳： 吉本の高座に復帰するが、戦争の空襲で大阪は焦土と化す。
敗戦・・・1945＝61歳： 戦後も、終戦の年にいち早く{楽語荘}の再開や上方落語の会を四天王寺本坊で開催。

新憲法施行・・・1947＝63歳： 文楽座での興行の成功や、戎橋松竹開館にこぎつけるなど活躍。

三大事件・・・1949＝65歳： *関西落語協会の副会長に就任したが、病で倒れ、
朝鮮戦争始・・・1950＝66歳： 没した。
SPレコードには「地獄八景亡者戯」を、演題「弥次喜多地獄の旅」として2枚残しているが、ピアノなどを効果音として使っており、斬新なアイデアマンであったようだ。その他にも後世の保存目的で多くのレコードを残している。